

2月になり、一年間の振り返りをしながら学習を進めていることと思います。

様々な視点から児童・生徒の実態を把握し、次年度の学力向上策や教育計画を作成していきましょう。



「つなぐ教育」の成果を共有し、 すべての中学校区で「つなぐ教育」を！



研究協議で各学校の
成果と授業づくりにつ
いて話し合いました！



天栄村、小野町から1年間の
取組の発表がありました。



2月3日の第2回学力向上担当者等研修会では、「成果の共有」をテーマに、先生方の意欲的な研究協議が行われました。他校の効果的な取組や天栄村・小野町の学力向上の土台となる「つなぐ教育」の取組等を自校や中学校区の実態に合わせて取り入れ、家庭・地域と一緒に子ども達を育んでいきましょう。

- ◆ 各中学校区でも行っている、小中連携やPTAでの取組を「つなぐ教育」という視点で見直すことにより、連携の仕方や子ども達の学習・生活習慣の改善等、取組の内容を充実させていくことが大切です。

コアティーチャー授業研究会を行いました。



県中域内すべての学校に案内をいたしました天栄村での「コアティーチャー授業研究会」には、38名の先生方が参加しました。

- 天栄中学校の星野先生の授業を参観した後、星野先生が作成の「算数・数学の5つのポイント」をもとに、ワークショップ型の事後研究会を行いました。各グループで協議された貴重な話合いを全体で共有することもできました。先生方の熱心な協議により充実した研修会になりました。
- ★ ワークショップ型の話合いでは、先生方一人一人の活発な意見交換が行われるので、校内の研修にも取り入れていきましょう。
 - ★ 授業を参観し、同じ視点で研究協議ができる機会を今後もできるだけ提供していきたいと思います。

フォローアップシートを使って・・・

11月に各学校に配付されているフォローアップシートCDには、活用問題も含め、多くの問題が入っています。2月、3月に実施し、さらに、学年末・学年始め休業中も児童生徒が自主的に取り組めるようにご活用ください。

定着確認シートは、全国学力・学習状況調査や県学力調査の詳細な分析から、作成されています。特に、第6回の定着確認シートは、今年度の様々な反省から吟味された問題です。児童生徒のつまずきを分析し、授業改善にご活用ください。

定着確認シート（第6回 最終回）実施予定です！

2月20日（金） HP掲載
2月23日（月）～3月16日（月）データ入力
3月18日（水）結果確定

県学力調査の結果を活用して授業改善を！

県学力調査については、自校の結果から子ども達の実態をとらえ、授業改善をしていくことが大切です。



以下の点について、子ども達の実態を見つめ、日常の指導や授業の中で行っていきましょう。

- ◆ 誤答を分析し、子どものつまずきの原因を意図的・計画的に授業で取り上げて改善を図る。
- ◆ なぜそうなるのかという、理由（根拠）を論理的に「書く」「説明する」活動を授業の中で行う。
- ◆ 少人数指導を生かして、授業の中で子どもの理解や考え方等をていねいにとらえる。
- ◎ 基礎的内容をしっかり身につけさせ、次の学年におりましょう。

県中学力向上通信にご意見・ご感想を！また、学校の実践の情報を寄せください。こんな情報が欲しいというご意見もお待ちしております。右のアドレスまで！ furukawa.hisae@vm16.fks.ed.jp

